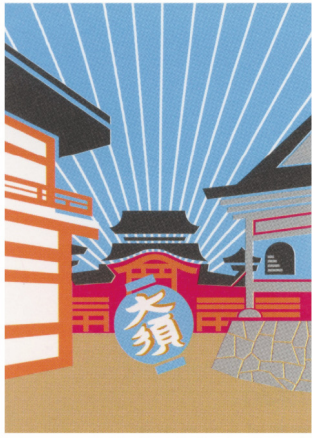




＜本年度クラブ会長方針＞

繋ごう『クラブの心』、
 築こう『クラブのさらなる繁栄』を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 丹下 富博 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
 幹事 大上 晃延 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

世界に希望を生み出そう

第1939回例会

ロタリー親睦活動月間
 令和6年6月20日(木)
 最終親睦例会

於名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 66名

60名中 50名出席

出席率 83.33%

前々回出席率 87.50%

例会プログラム

★R財団ホールハリスフェロー

表彰・バッジの進呈

★40年表彰

★ホームクラブ100%出席者表彰

★最終夜間例会

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

ニコボックス

一年間お世話になりました。最終

夜間例会楽しみます。親睦活動委

員会さんあがごうございます。

丹下 富博・大上 晃延

一年間あがごうございました。

岩崎 征一

丹下会長お疲れ様。飯田さん次年

度がんばれ!! 尾上 昇

丹下会長以下役員理事の皆様、

一年間本当にお疲れさまでした。

吉田 隆彦

会長、幹事、おつかれ様でした。

岡田 尚彦・堀江 英弥

小澤 幸男・高木 政義

木村 光徳・大原 敏正

丹下丸のみなさま一年御苦労さ

でした。飯田 昭夫・松本 哲朗

一年間おつかれ様でした。

吉田 憲一・鬼頭 茂成

丹下会長、大上幹事、お疲れさまで

した。一年に感謝です。

近藤 明美

丹下会長、大上幹事、一年間お疲れ

様でした。岡村 隆徳

加藤 巳彦・林 順治

横川 誠人・木村 吉伸

原 幸一・西脇 良輔

鷺津 光悦・堀 曜子

西垣 亜矢子・内藤 啓喜

久々に麻雀大会で優の字をいた

きました。柴岡 正将

誕生日です。昨日75才になりました

た。後期高齢者の仲間入りです。

酒井 修

親睦活動委員会おつかれ様でした。

杉本 忠夫・河合 誠弥

入会四十年皆出席です!!

浅野 彰

本日最終夜間例会宜しく願いま

す。親睦活動委員会一同

一年間皆様のご協力でニコボック

ス目標達成いたしました。ありが

とございました。川合 美幸

会長挨拶

ロータリーの哲学を端的に表現

し、職業奉仕の理念の実行に役立

つものとして、四つのテストがあ

ります。このテストは、シカゴの

ロータリアンであり、後にロータ

リー創始50周年1954-1955

に、国際ロータリー会長の務めた

ハーバート J. テイラーが、19

32年の世界大恐慌のときに考え

たもので、商取引の公正さを測る

尺度として、以後多くのロータリ

アンに活用されてきました。彼は

シカゴに本拠をおくシユエル・

ティー(Shelton Teitel)株式会社の

代表役員でしたが、1932年に

クラブ・アルミニウム(Aluminum

Clubs)製品株式会社を破産の

危機から救ってほしいと要請され

クラブ・アルミニウム社に移り、

この会社を再生させる決心をした

のです。

大不況の中で、低迷している会

社を再生させるには、会社の中に

同業者にはない何かを育成しなけ

ればなりません。ティーはその

何かに社員の人格と信頼性と奉仕

の心を選んだのです。そしてその

育成の指針として会社の全従業員

が使えるような倫理上の尺度とし

て作られたのが四つのテストで

す。

四つのテスト

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

言行はこれに照らしてから

行おう

テイラーの会社の4人の部長は、

それぞれ宗教的立場が違いました

が、全員このテストが、自分の信じ

る宗教に合致するだけでなく、会

社や個人の生活にも模範となる価

値観を与えてくれると述べたとい

うことです。

四つのテストは簡単な言葉です

が、クラブ・アルミニウム社の苦

境期の決定を下す基盤となりました。

会社の広告もテストに照らし

合わせて検討し、最上・極上など

の表現を避け、製品の実際の姿を

手短に述べるかたちになりました。

ライバル会社への非難、悪口

は、広告や販売推進パンフレット

から姿を消しました。従業員は四

つのテストを暗記するように求め

られ、やがてテストは、仕事のあ

らゆる面における指針となりました。

その結果、信頼と好意の雰囲気

が、取引先や顧客や従業員の中に



マルチプル・PHF(1回目)表彰 横川誠人さん

育まれ、会社の業績が次第に好転していきました。5年後の1937年までに40万ドルの負債は赤字とともに完済され、その後の15年間で会社は株主に対して100万ドル以上の配当を行い、その資産は200万ドル近くになりました。テストによって自分の生き方が変わった、と述べる手紙が数えきれないほどハーバート・ティラーのもとに寄せられたといっことです。

「R財団PHF表彰」バッジの進呈

マルチアル

ポール・ハリス・フェロー

ロータリー財団よりマルチアル・ポール・ハリス・フェロー認証バッジが横川誠人さんへ贈られ、丹下富博会長より手渡されました。多額の寄付を頂きありがとうございます。

ポール・ハリス・フェロー

年次基金、ポリオプラス、承認された財団補助金のいずれかに1,000ドル以上を寄付した方。

マルチアル

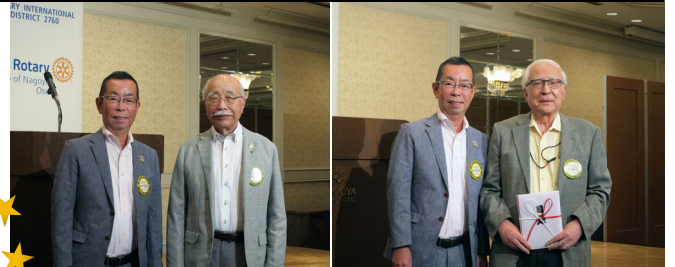
ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローになった後追加寄付をしてフェロー回数(米貨1,000ドル毎)を重ねた人。

ホームクラフ100%出席者表彰

浅野 彰

小澤 幸男・松本 哲朗



酒井 修

田崎 雅三

近藤 明美

大上 晃延

今年度は7名の方が表彰されました。クラブより記念品のお米が贈られます。

40年表彰

浅野 彰

最終夜間例会

親睦活動委員長 松岡 毅

23・24年度の締めくくりとして最終夜間例会を6月20日に名古屋東急ホテル「雅の間」で開催しました。

丹下会長の乾杯の発声からスタート。名古屋東急ホテル自慢のフレンチと丹下会長から差し入れのあった貴重なウイスキーを頂き、この日のイベントは元アナウンサー田上かおりさんによる「大須ロータリーラジオを企画しました。懐かしのオールナイトニッポンの曲が流れ、「家族に一言」、「会員の方に一言」との話題に対し、会員の方に投稿して頂き、その投稿

内容に絡めて、田上さんのコメントでディスクジョッキー風に盛り上げていただきました。例会の最後にはお楽しみ抽選会を行い、丹下会長、大上幹事に当選番号を引いていただき、賑やかな例会となりました。最終夜間例会は岩崎副会長の中締めの挨拶で終了となりました。

そして最後に大上幹事に今年度最後の締めと、鬼頭さん指揮による「手に手つないで」を全員手をつないで輪になって合唱。名古屋大須ロータリーの会員相互の結束を確認しながら、23・24年が終了となりました。

会員の皆様、一年間親睦活動委員会にご理解、ご協力ありがとうございました。

新会員紹介

安江 優さん

末吉 隆朗さん

神原 陽子さん

南 善隆さん

宇野 史子さん

長尾 亜都沙さん

*新会員歓迎&40周年キックオフ例会例会8月10日にご挨拶いたでない新会員の方、その後の入会者6名の方からご挨拶をいただきました。

乾杯

会長 丹下 富博

アトラクション

今宵ひと時大須ロータリーラジオに元アナウンサー 田上かおりさん

中締め

副会長

岩崎 征二



親睦活動委員会挨拶

松岡 毅
松井 健・藤田 澈
川島 聖基・戸田 貴彦
加茂田義幸・那須 明
横尾 賢一・安江 優

OSU BAR

於4階「栄の間」

乾杯

40周年記念事業実行委員長

締めの挨拶

幹事 大上 晃延

「手に手つないで」

指揮 鬼頭 茂成

7月11日(木) 例会の案内

委員長所見

職業奉仕委員長

加藤巳千彦さん

社会奉仕委員長

田崎 雅三さん

国際奉仕委員長

木村 光徳さん

青少年奉仕委員長

渡辺 観永さん

クラブ戦略委員長

岡部 快雅さん

公共イメージ向上委員会

近藤 明美・小澤 幸男
松本 哲朗・桑山 光俊

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。